

ただいまとおかえりなさいが待つ街へ

今、ここにいるあなたから

僕には小さな散髪屋さんを営む父や、医療や介護、交通、教育に携わる家族がいます。今回の新型コロナウイルス感染症により、生活が一変する様を身近に感じました。苦しい時でも納めていただいた税金は、今こそ皆さんのために使うもの。僕は、「今、榎原市に住まれている皆さんを徹底的に大切にすること」を第一に、命や暮らしを守ることが出来る榎原市になるように、提言し続けます。

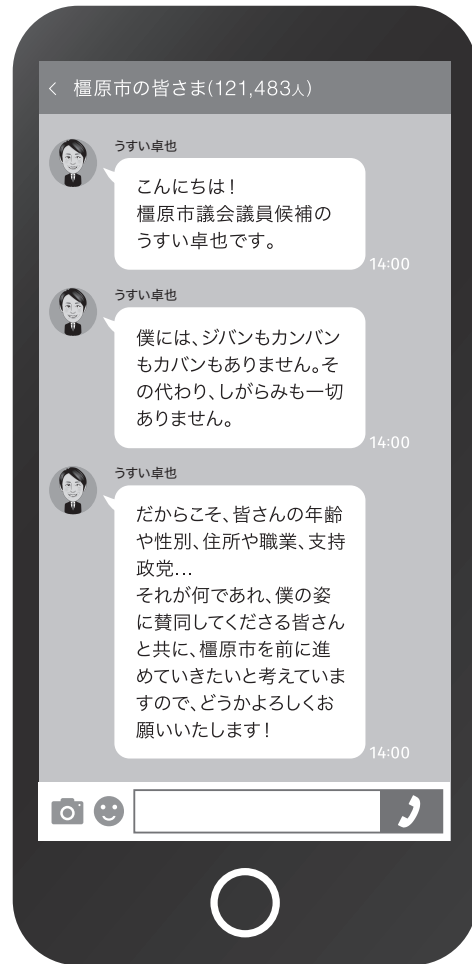
政新誠意

160万円。これは榎原市議会議員選挙における、僕たち1票あたりの価値です。この一枚160万円の大事な投票券を託して下さった皆さんの想いを胸に、僕は自分の足でこの街を歩き、自分の言葉で想いを届けることを大切にしてきました。政治の課題は、毎日の暮らしの中にこそあります。これからも皆さんに最も近い代弁者として、市政一新の先頭に立ってまいります。

顔の見える政治を

これまで僕は、市政報告の配布やSNSの発信の中で、皆さんと榎原市の課題を共有し、頂いたお言葉には必ずお返事をしてきました。課題解決の先にその人の笑顔が見えるような政治を、僕は大切にしていきます。

これまでの取り組みは
こちらからご覧ください



立憲民主党公認

うすい卓也

たくや

32歳

自己紹介

- ◆1988年2月24日生まれ ◆見瀬町在住 ◆2017年2月 榎原市議会議員選挙初当選
- ◆奈良県立畷傍高等学校・関西大学卒業 ◆元馬淵澄夫事務所インターン
- ◆元飲食系ベンチャー 企業取締役 ◆現在、市内にある学習塾の代表を務める



あなたに、みえる政治を。

<http://usui-takuya.jp>